SCM 共同ネット研究会
— 2016.7 —

NEWS ダイジェスト

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023　東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL：03-5419-8239　FAX：03-3455-7023　URL：http://www.scm-net.jp

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男理事長）は，来る７月１日に法人化６期目を迎えた。当会は，法人化して丸５年間が経過。当会の進む方向としての戦略モデル・異業種共同ビジネススキームの創出，異業種共同ネットとしての組織運営・事業の取り組み・共同ビジネス機会創出の環境，基盤が構築できた５年間であった。

第４期では，各次世代SCM研究会の取り組み活動を開始。異業種共同ネットへの転換を図り，戦略モデル「次世代SCM循環型異業種サプライチェーンネット」を創出。共同ビジネス機会の創出活動を開始，共同ビジネス案件一覧表へ260件の共同ビジネス案件の登録をした。

第５期では，新たに弁護士・公認会計士・税理士・社労士等専門家の皆様により相談サービス事業部を昨年12月より取り組みを開始。会員の抱える悩みに答えられる環境を整備している。

また，共同ビジネス機会，会員の新規事業機会創出を目的として異業種共同ビジネススキームを構築。一部の会員から製品・商品・サービス・仕組み等の提案を受け，チラシを配布。本部事務局としても会員・連携企業に，異業種共同ビジネススキーム情報として案内を開始した。新規会員も５期の間で25社を迎え異業種共同ネットの組織拡大に繋がった。共同ビジネス機会の創出活動も共同ビジネス案件一覧表に登録された案件は300件を超え前期より増加する形になった。

第６期では，戦略モデル・次世代共同物流事業・ICLT事業・物販サービス事業・相談サービス事業・イベント広報事業の５つの事業・異業種共同ビジネススキームをベースとして，市場開発型を前提に，会員間の共同連携のもと，会員全員共同営業の考え方で異業種共同ネットの組織活動を進めていく。

（本部事務局）

〈６月度本部活動日程〉
- ９日／第33回理事会・第35回事業戦略会議開催
- 22日／第9回SCM合同会議開催

〈７月度本部活動予定〉
- ６日／第19回生鮮流通次世代SCM研究会開催
- 13日／第4回次世代共同物流事関東地区推進会議開催
- 22日／第6回北関東異業種交流会開催

アジア・シームレス物流フォーラム2016出展

東京流通センター（RCC）第２展示場E・Fホール（１階・２階）で流通研究社主催のアジア・シームレス物流フォーラム2016が５月19，20日に開催された。

当会は，１階の中ほどに出展ブースを構え，現在進めている異業種共同ビジネススキームを公開。

会員のアンカーネットワークサービス，東京エレクトロニックシステムズ，トワード，東京システム運輸ホールディングス等各製品・商品・サービス・仕組みについてデモ機・パンフレット・チラシを陳列し，来場者の皆様に紹介を行った。多くの既存の会員も来場いただき熱心に説明を聞いていただいた。出展後，多数の問い合わせや相談があり会員と連携し対応している。

アジア・シームレス物流フォーラムでの出展ブース

第33回理事会・第35回事業戦略会議開催

６月９日，税理士法人東京税経センター５階会議室で開催。

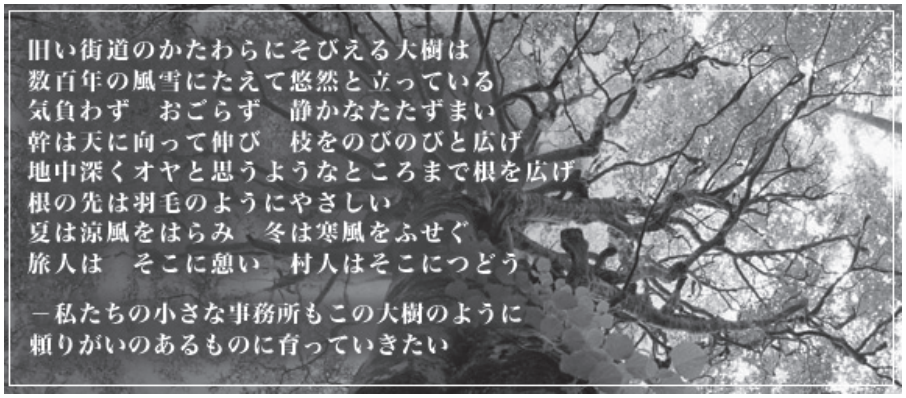
理事会では，第５期の総括と第６期に向けた課題の検討並びに異業種共同ビジネススキームの取り組みの具現化について検討を行った。第６期の目標として，６期末の会員200会員達成，組織強化，共同ビジネス案件の機会創出目標を1,000件以上に定めた。同時に永続するための収益基盤の確立を進める。

事業戦略会議では，次世代共同物流事業・ICLT事業・物販サービス事業・相談サービス事業・イベント広報事業の５つの推進事業の推進内容について正式に決定。今後も各事業の取り組みの拡大を図るため各事業部の各事業領域を拡大する目的で，積極的に新たな部門の発足を目指す。

次回は９月６日開催予定。 MF

SCM 会員紹介（その 48）

TOKYO 大樹法律事務所



事務所の理念

TOKYO大樹法律事務所は，1978年２月，４人の弁護士により新宿区南新宿の地で発足しました。その名も「南新宿法律事務所」。

「憲法の精神に忠実な良心的在野法曹」が創立時の理念でした。

今年で，創立39年目となります。その間，20数名の弁護士が入所し，それぞれの分野で理念を実践してきました。また，事務所も新宿御苑前，四谷，再び新宿御苑前と居を移し，それに伴い事務所名もより広がりのある「TOKYO大樹法律事務所」と改めました。

冒頭の詩は，事務所創立の折に，ある弁護士が作ったものです。私たちは，創立の理念と心構えを忘れず，法的サービスの提供を通じてさらに多くの人々に安心と安寧を与えることのできる，「大樹」を目指したいと考えています。

弁護士紹介

現在は，客員を含めて８名の弁護士が所属しており，一般社団法人SCM共同ネット研究会には，近藤博徳弁護士，濱野泰嘉弁護士，佐々木学弁護士が参加しています。

近藤弁護士は，中央大学法学部卒業，登録26年目の弁護士です。これまで多くのジャンルの事件を扱ってきましたが，企業法務に関連して現在取り組んでいるのは，下請法，個人情報保護法，プロバイダ責任制限法，商標法や不正競争防止法などの分野の事件です。

また，顧問先企業の契約書のチェック作業を通じて，元請・下請間の適正な権利義務関係の構築にも関心を持っています。さらに外国人問題などの社会的な課題にも関わっています。

濱野弁護士は，早稲田大学法学部卒業，登録14年目の弁護士です。主な取扱分野は，法人では中小企業法務・企業間トラブルなど，個人では交通事故・医療事件などの損害賠償分野です。顧問会社は，建設業，不動産業，製造販売業，設計事務所，ウェブシステム関連，ウェディング関連，飲食店など多岐にわたり，学校法人やNPO法人の監事もつとめています。

また，2007年以来，早稲田大学法科大学院の非常勤講師をつとめ，後進の指導にも力を入れています。

佐々木弁護士は，早稲田大学法学部卒業，上智大学法科大学院修了，登録６年目の弁護士です。主な取扱分野は，交通事故，医療事件などの損害賠償分野の他に，中小企業法務，債権回収，労働事件などです。所属する弁護士会では，民事介入暴力対策委員会の委員であり，本年度より東京都の暴力追放相談センター相談員にも就任しました。

ほかにも，刑事事件に力を入れている弁護士，会社再建・倒産事件に詳しい弁護士，相続・成年後見事件に多く取り組んでいる弁護士，労働事件を中心に活動している弁護士などがおり，また，司法書士・行政書士・税理士などとも連携しながら，事務所全体で多方面・多分野にわたる法的サービスの提供を実現しています。

TOKYO大樹法律事務所
160-0022　新宿区新宿1-26-1 長田屋ビル5階
Tel：03-3354-9661　Fax：03-3354-3324
URL：http://www.tokyotaiju.com/